

広報かねやま

# KANEYAMA

June  
6

2024  
No. 738

光輝

おめでとう

一等賞！





# 令和6年度DX推進事業

金山町はデジタルの力によって町民の皆さんの生活がより幸福なものになることを目指しております。皆さんの生活にも少しずつデジタルの効果をお届けできる6年度のポイントをお知らせします。

## 防災情報配信システム整備

全町への連絡手段として、スマートフォンで使える「防災情報配信アプリ」を導入し、町から町民の皆さんへの速やかな連絡を実現します。ご希望の世帯には専用タブレットを配付し、Wi-Fi環境がない非課税世帯等のご家庭については町が通信料を負担する予定です。6月中旬には使用するアプリが決定しますので、具体的な画面イメージ等はその後公表いたします。操

## 町は誰一人取り残さない 生活に役立つDXを進めていきます

作が不安な高齢者等の方のため、全町規模でサポートしていきます。アプリの利用開始は秋以降の予定ですが、7月から10月にかけて地区役員や高齢者等世帯の支援に携わる関係者の方を対象に、操作研修を実施する計画です。操作に対する「不安」が大きな壁になるデジタルの活用ですが、使えるようになることで皆さんの生活がより便利になります。

## フロントヤード改革

「フロントヤード」とは、「ホテルのフロント機能」のような「お客様との接点」にあたる部分を指します。行政サービスで言えば、「窓口」「ホームページ」「オンライン申請」が主なフロントヤードになります。「役場への来庁」や「手書きの申請書類」など、わずらわしい手続きを簡単にし、役場に行かなくても良いデジタルを活用した環境づくりを行います。一方で対面サービスを充実させ、更に町民の皆様に移り添った「金山の窓口」を作っていきます。また、「ワンストップ窓口」の検討を開始し、可能な限りひとつの窓口で受付出来るサービスを増やしていきたいと考えています。

## フロントヤードで実現したい姿

「書かせない」「来させない」「迷わせない」の実現

「誰も取り残さない」相談対応の充実

余白を生み出す未来志向の構造改革

デジタル×業務改善で行政サービスの満足度向上

その他にも「健康づくり事業」「キャッシュレス決済」などニーズをとらえ、各分野のDXを進めていきます！

## これまでの実績など

- ▼教育環境の充実として、オンライン学習塾の開催や金山中学校のスクールバス予約、先生方の事務環境の改善、プログラミング学習用ドローンの導入などがあります。
- ▼行政事務の効率化を徹底的に図るため、紙と押印で行っていた情報共有をチャットや電子決裁でスピーディーに完結します。
- ▼金山祭りの夜をプロジェクションマッピングで彩り、秋には(株)リトプラと(株)SEGAXDと連携したデジタル遊具イベントを改善センターで開催。100周年を記念し、デジタルアートを満喫してください！

【問合せ】 役場総務課 広報・DX推進係 ☎29-5601

June  
6  
2024  
No.738

広報かねやま

KANEYAMA

## 6月行事予定表

|       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 2(日)  | 全町一斉クリーン作戦の日                   |
| 4(火)  | 乳児健診                           |
| 5(水)  | 心配ごと相談<br>すこやか相談               |
| 8(土)  | プレベビーマッサージ                     |
| 10(月) | 人間ドック・総合健診                     |
| 11(火) | 1歳児・2歳児歯科健診                    |
| 12(水) | おかあさん体操 読み聞かせ                  |
| 15(土) | 無料リサイクル回収                      |
| 16(日) | 東京金山会第65回記念総会                  |
| 17(月) | 心配ごと相談                         |
| 19(水) | 金山小創立150周年記念式典<br>すこやか相談<br>献血 |
| 20(木) | 人間ドック・総合健診                     |
| 21(金) | 離乳食講座                          |
| 24(月) | 心の健康相談                         |
| 25(火) | 心配ごと相談                         |
| 27(木) | ベビーマッサージ                       |

6/1～6/30 土砂災害防止月間  
水分補給を心がけて熱中症を予防しましょう

## 目次

- P3 令和6年度DX推進事業
- P4 広報アーカイブ
- P6 春季消防演習
- P8 令和7年度職員採用試験
- P10 旧明安小学校企業紹介
- P12 ゼロカーボン通信
- P13 打ち水プロジェクト
- P14 まちのわだい
- P18 ほっとクリニック・職員プロジェクトチーム始動！  
わたしと金山
- P20 お知らせ掲示板
- P22 図書室だより・集落支援員通信  
東京金山会通信・ぶんげい
- P24 わたしの願い

## 今月の表紙



1年生にとっては小学校に入学して初めての運動会。児童や保護者が見守る中、1年生は小さな足で一生懸命80mを走り切りました。

## 副町長室から

## 自治体フロントヤード改革について

昨年度、令和6年度から9年度の実施期間で「金山DX推進事業計画書」を策定しました。当該計画書では、町役場内部のデジタルイゼーション(部分的な業務のデジタル化)、町民に提供するサービスのデジタルイゼーション(デジタルを活用して新しい価値・サービスを提供する)、更には町民の生活のDXに取り組みますが、今年度から、町役場のフロントヤード改革を重点的に取り組んでいきます。フロントヤード改革とは、町役場窓口など町民との接点(フロントヤード)を、デジタル技術を活用して改革することによって、町民の利便性の向上を図りながら、業務効率化により生まれる職員のマンパワーを、役場内外における相談・交流や企画立案などの業務に振り向け注力するものです。多くの自治体において、急激に人口減少と少子高齢化が進み、今後、行政資源が益々制約されることが予想され、そのような環境の中でも、行政サービスを維持していくため、国で策定した「自治体DX推進計画」に、令和5年11月新たに「自治体フロントヤード改革の推進」が重点取組事項に追加されました。フロントヤード改革が目指す具体的な内容としては、次ページの「令和6年度DX推進事業」の中段に記載しているフロントヤード改革の部分を参照いただければ、イメージしやすいかと思います。それらを踏まえながら、創意工夫のもと町に合った改革を推進していきます。町民の方から「役場が変わった。手続きが楽になった。」と思っていただけのように、取組みを一步一步着実に進めていきますのでよろしく願います。



副町長  
小野 和俊





公募した古写真を  
一部ご紹介します！

# 99年の歩み

99 years of history

広報は町民の皆さんと町政を結び架け橋であるとともに、町の歩みを記した貴重な資料でもあります。令和7年1月1日に町制施行100周年を迎える金山町の歩みを、これまでの広報誌や資料とともに振り返ってみましょう。

## 桧沢ダムの完成 (昭和40年5月号)



表紙は昭和40年6月に完成した桧沢ダム。「広報かねやま」は産業・福祉・教育・財政状況の他に社会的な時事ネタなどを掲載し、新聞としての役割も大きかったようです。

## 第一回金山町公民館大会 (昭和33年7月号)



昭和33年4月に第一回「金山町公民館大会」が開催され、当時の岸英一町長は「立場の垣根を外し、皆が自由に発言出来、各々の才や工夫を集める場としていきたい」と語りました。

## 広報かねやま創刊 (昭和26年6月号)



大正14年1月1日に町制を施行した金山町。それから26年後の、昭和26年6月に「広報かねやま」の歴史は始まりました。

## この学校を忘れない (令和4年5月号)



令和4年3月31日で閉校となった明安小と有屋小を特集。明安小は140年間、有屋小は137年間の長い歴史と伝統を受け継ぎ、教育・地域活動の拠点として大きな役割を果たしました。

## 町民ふれあい運動会 (平成21年8月号)



通算15回目となる「町民ふれあい運動会」を特集。運動会に参加した町民1400人はリレーや綱引き、借り物競争などの12種目で競い合い、有屋地域が2年連続で総合優勝に輝きました。

## 全国植樹祭 (平成14年6月号)



平成14年6月2日、天皇后両陛下がご来町され、第53回全国植樹祭が開催。開催を記念して「金山町緑の憲章」が定められ、「金山杉」「ぶな」「やまぼうし」が町の木となりました。

## 都市景観大賞を受賞 (平成7年10月号)



美しい町なみが評価され、国土交通省より都市景観大賞「都市景観百選」を受賞しました。同年8月には町づくりを学ぶため、ドイツ研修が行われました。平成22年には最高賞である「美しいまちなみ大賞」を受賞しました。

## よしっ勉強も負けないゾ (昭和54年4月号)

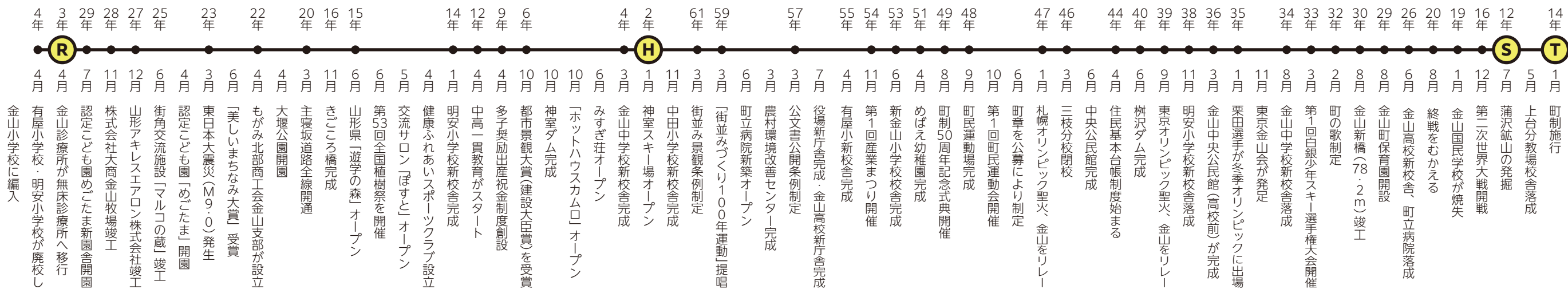


2年間の建設工事期間を経て完成した金山小学校は、光がふんだんに入る設計となっており、融雪ヒーターや電動式のステージ、モダンなデザインなど特色ある校舎となりました。

## 町のシンボル町章決まる (昭和47年6月号)



全国から募集した263点から、愛知県半田市の伊藤さんの作品が町章として採用されました。町章は美しい山々と重なり合った団結や調和などを表現しています。



## 年表でみる金山



# 春季消防演習

4月29日、「春季消防演習」が行われました。演習には地域防災の要となる313名の消防団員が集結し、柴田純一団長のもと、各種訓練や分列行進、一斉放水が披露されたほか、功績をたたえて多くの団員が表彰されました。



## 消防庁長官表彰

### 〔永年勤続功労章〕

本部分団長

矢口 武博

### 〔退職消防団員〕

元分団長

遠藤 紀章

元分団長

柴田 武志

元副分団長

佐藤 俊一

元副分団長

渡部 昭仁

元副分団長

星川 忠平

元副分団長

柳田 隆広

元部長

地主 武行

元班長

須藤 浩樹

元団員

星川 忠

元団員

正野 和人

## 山形県知事表彰

### 〔金条章〕 第6分団第1部

#### 〔特別功労章〕

本部分団長

須藤 貴幸

第4分団第1部団員

長倉 隆志

第5分団第1部団員

伊藤 勝明

#### 〔功労章〕

第2分団副分団長

三上 涼一

本部部長

松田 大介

第6分団第1部部長

栗田 智之

第3分団第1部団員

小野 生真

第5分団第1部団員

伊藤 秀幸

#### 〔功績章〕

第5分団副分団長

三浦 隆

第7分団副分団長

小沼 航太

第1分団第1部部長

松田 薫

第2分団第1部部長

栗田 真

第2分団第2部部長

菅原 健

第5分団第2部団員

高橋 芳如

#### 〔精練章〕

本部分団長

丹 裕之

第1分団分団長

佐藤 智人

第4分団分団長

佐藤 誠一

第8分団分団長

菅原 大輔

第5分団第1部部長

松田 誠

第7分団第1部部長

小沼 智

### 〔永年勤続退団者〕

元分団長

遠藤 紀章

元分団長

柴田 武志

元分団長

佐藤 俊一

元副分団長

渡部 昭仁

元副分団長

柳田 隆広

元部長

地主 武行

元班長

須藤 浩樹

### 〔家族功労者〕

本部分団長

矢口 武博

妻

矢口 則子

妻

五十嵐泰博

妻

五十嵐春美

## 日本消防協会会長表彰

### 〔功績章〕

第2分団第1部団員

西田 勝美

### 〔精練章〕

第6分団第1部団員

栗田 幸一

#### 〔勤続章〕

本部分団長

丹 祐樹

第2分団第1部班長

佐藤 広志

第2分団第1部団員

柴田 直樹

第5分団第1部団員

松田 智宏

## 山形県消防協会会長表彰

### 〔勤続章〕

30年勤続

本部分団長

矢口 武博

第6分団第1部班長

栗田 将

第6分団第1部団員

佐藤 英樹

第5分団第2部部長

三浦 昌人

## 山形県消防協会最上支部長表彰

### 〔銀条章〕

第4分団第2部

## 〔優功章〕

本部分団長

第5分団分団長

須藤 貴幸

第4分団第2部団員

伊藤 智之

第5分団第2部団員

天口 洋一

第5分団第2部団員

佐藤 徳明

〔精勵章〕

第7分団第1部部長

小沼 智

第4分団第2部部長

佐藤 貴之

第7分団第1部班長

柴田 隆宏

第7分団第1部班長

五十嵐多弘

第4分団第2部団員

佐藤 泰浩

〔無火災地区表彰〕

無火災期間30年

入有屋 地区

〔内助の功労者〕

第5分団分団長

妻 伊藤 智之

第2分団第2部班長

妻 伊藤 優湖

第1分団第2部班長

妻 三上 智之

第2分団第2部班長

妻 三上 みちよ

第3分団第2部班長

三上 洋

第9分団第1部班長

早坂 和弥

第3分団第1部班長

柿崎 悠一

第3分団第1部班長

高橋 良平

第3分団第2部班長

正野 卓磨

第3分団第2部班長

堀 健

第3分団第2部班長

天口 洋

第5分団第1部団員

近岡 誠

第9分団第1部団員

阿部裕次郎

## 金山町消防団長表彰

### 〔優良消防団員〕

第1分団第3部班長

堀 健次

第1分団第1部団員

伊東 光春

第1分団第3部団員

三膳 正桜

第4分団第2部団員

佐藤 裕哉

第7分団第1部団員

柴田 龍一

第7分団第2部団員

五十嵐正弥

第8分団第1部団員

岸 健太郎

第9分団第1部団員

阿部 紘己

第9分団第1部団員

青柳 直希

第9分団第1部団員

正野 良彦

〔ポンプ管理優良章〕

第1分団第2部

第2分団第1部

第4分団第1部

第3分団第1部

第6分団第2部

第7分団第1部

〔優良自衛消防隊長・優良婦人防火協力班長〕

長野地区自衛消防隊長

早坂 尚貴

〔優良自衛消防隊員・優良婦人防火協力班員〕

宮地区自衛消防隊副隊長

松田 紀子

45年勤続

柳原地区自衛消防隊長

矢口栄美子

40年勤続

東部地区自衛消防隊長

高橋 明美

35年勤続

柳原地区自衛消防隊長

小沼 純子

30年勤続

安沢地区婦人防火協力班班員

今井 禎子

25年勤続

入有屋地区婦人防火協力班班員

柴田喜代子

20年勤続

入有屋地区自衛消防隊長

柴田 育子

15年勤続

宮地区自衛消防隊員

小沼 新一

10年勤続

入有屋地区婦人防火協力班副班長

柴田 春美

〔無火災地区〕

無火災期間

柴田真珠美

45年 宮 地区

30年 入有屋 地区



# 令和7年度 金山町職員

受付

6/10 (月)～8/5日 (月)  
17時15分まで

金山町職員採用試験のお申込みは

公務員専用求人サイト「パブリックコネクト」から！

各採用予定人員は若干名

| 試験職種            | 職務内容                          | 受験資格                                                                                                                                                                                                                    |
|-----------------|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一般事務員           | 各種施策の企画、条例制定、予算編成などの事務全般      | 平成元年4月2日以降に生まれた方<br>(令和7年4月1日において満35歳以下の方)                                                                                                                                                                              |
| 保健師             | 健康相談、健康教育、母子保健などの各種事業等        | ①平成元年4月2日以降に生まれた方(令和7年4月1日において満35歳以下の方)<br>②採用予定年月日において保健師の免許を保有もしくは取得見込みの方                                                                                                                                             |
| 土木技術員<br>(社会人枠) | 道路、水路や街並み環境整備の企画や工事発注事務等      | ①昭和54年4月2日以降に生まれた方(令和7年4月1日において満45歳以下の方)<br>②学校教育法による高等学校、短期大学(高等専門学校、専修学校及び各種学校を含む)、大学で土木系学科を卒業した方、または卒業見込みの方<br>③会社員、自営業、公務員等として、土木業務に関する週35時間以上の勤務を直近5年(令和2年4月1日～令和7年3月31日)に1年以上継続して就業した期間があること。                     |
| 社会福祉士<br>(社会人枠) | 日常生活を送ることが困難になった方への相談支援及びサポート | ①昭和54年4月2日以降に生まれた方(令和7年4月1日において満45歳以下の方)<br>②社会福祉士の免許を保有している方<br>③会社員、団体職員、公務員等として、福祉業務※に関する週35時間以上の勤務を直近5年(令和2年4月1日～令和7年3月31日)に1年以上継続して就業した期間があること。<br>※社会福祉事業を行う団体等での相談援助や、それらに従事する方への助言・指導などを指します。詳しくは、募集要項をご確認ください。 |

| 試験  | 試験日           | 職種              | 試験の種目                                                                                                                      |
|-----|---------------|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1次 | 9月22日<br>(日)  | 一般事務員           | 【教養試験】 高卒程度の時事、社会・人文、自然に関する一般知識並びに文章理解、判断・数的推理及び資料解釈に関する能力                                                                 |
|     |               | 保健師             | 【職場適応性検査】 公務員としての職業生活への適応性について、職務への対応や対人関係面での性格特性をみる検査                                                                     |
|     |               | 土木技術員<br>(社会人枠) | 【職務能力試験】 地方行政への関心と理解、文章を正確に理解し事務を円滑に遂行する能力、論理的に思考し判断する能力、現状や統計等の資料を分析し課題を発見する能力、国内外の社会情勢への理解と新たな課題(地球環境、ICT化等)に対応するための基礎知識 |
|     |               | 社会福祉士<br>(社会人枠) | 【職務適応性検査】 公的部門の職員としての職務への適応性をみる検査                                                                                          |
| 第2次 | 10月中旬<br>又は下旬 | 共通試験            | 【人物試験】 口述による面接試験<br>【作文試験】 テーマに基づく作文試験                                                                                     |

# 採用試験のお知らせ

## 一般事務

産業課 農政係(併)農業委員会 農地係  
山科 翔(平成26年採用)

農政係では、農業の振興に関する幅広い業務を行っています。その中でも私は、主に園芸品目を担当し、機械等の補助事業や農産物の利用拡大などに携わっております。専門的な知識が求められることもありますが、職場の先輩や農協の皆様、農家の方々からご教示いただきながら充実した毎日を送っています。私が感じる町役場の仕事の一番の魅力は、住民・現場との距離感が近いことです。これまで4つの部署で仕事をしてきましたが、直接住民と関わらせていただいた経験は自分の大切な財産となっています。



## 保健師

健康福祉課 地域包括支援センター  
松田 千穂(平成14年採用)

保健師の仕事は、妊娠出産、乳幼児から成人、高齢者まで、人生の様々な場面で心身の健康が守られ、安心して生活できるよう、看護の専門性を活かし支援することです。町民一人一人や地域全体と信頼関係をつくり福祉の視点で地域づくりに関わっています。  
また、今後、医療や介護等関係職種と連携しチーム支援をより強化するために、一緒に働く**保健師・社会福祉士**の存在が必要です。ご応募お待ちしております。



## 土木

環境整備課 管理係  
小林 和幸(平成12年採用)

私は、町道の除雪や国土交通省が整備を進めている東北中央自動車道に関連する業務を主に担当しています。いずれの業務も、町民の皆さんの生活に直結する仕事であり、やりがいを感じながら、少しでも質の良い生活環境を作れるよう心がけ、日々の業務を行っています。また、業務を進める中で様々な苦労はありますが、共に悩み相談し合える職場環境があるのも魅力と感じています。生活環境をより良くするために、私たちと一緒に働いてみませんか？意欲のある方の応募をお待ちしています。



詳しい募集要項・応募方法は、金山町HPをご確認ください。



◀ 町公式HP  
はこちら



職員募集  
動画はこちら



活用目的

## 町森林組合 事務所として利用

利用事業者 金山町森林組合



先人が培った金山杉の育林技術と次世代に向けた機械化とICT技術による持続可能な林業経営を実践していきます。



金山町森林組合 代表理事組合長 近岡 伸 さん

私たち金山町森林組合は、昭和十七年に設立以来、80年以上にわたり当地の森林を「伐って・使って・植えて・育てる」を繰り返し守り続けています。新たに金山杉建築の象徴たる旧明安小学校を事務所として使わせていただくことになり、この素晴らしい環境の中で、町の皆さまと共に歩んで行く所存です。

金山町森林組合 TEL.0233-52-2840

ホームページ▶



活用目的

## 次世代大豆ミート製造 明安食学校の運営

利用事業者 株式会社 食の力コーポレーション



明安がっこそばや大豆ミートのメニューを提供しています。土日祝に営業しています!是非食べに来てみてください!



株式会社 食の力コーポレーション 代表取締役 福原 和輝 さん  
SDGsの気候変動、食糧問題を解決したいと2022年に農業に参入しました。自社で大豆を栽培し、乾燥大豆ミートの「DAIZNEXT DRY-1」、冷凍惣菜の「やさしい大豆シリーズ」を製造販売しております。旧明安小学校を活用させていただき、食事が出来て、食育を学べる「食べる学び舎 明安食学校」を開校しています。

株式会社 食の力コーポレーション TEL.0233-29-8232 ホームページ▶



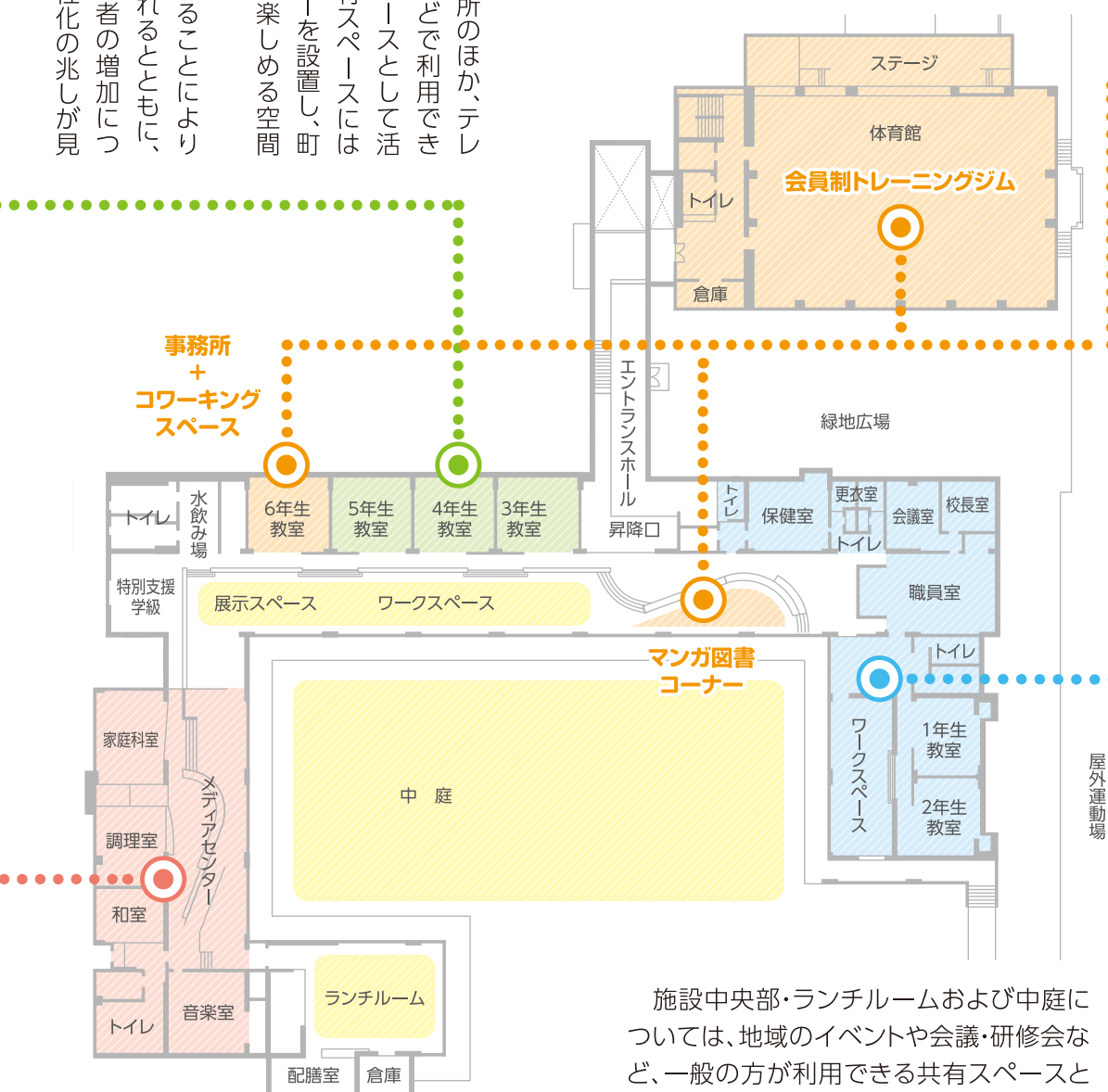
旧明安小学校建物の活用事業開始から2年が経過し、現在では明安食学校による大豆ミート商品等の提供や、工事事務所としての利用など、新たな利活用の形が定着しつつあります。昨年から金山町森林組合の事務所として旧3・5年生教室を利用しています。

メーカーの会社事務所のほか、テレワークや在宅勤務などで利用できるコワーキングスペースとして活用します。さらに共有スペースにはマンガ図書館のコーナーを設置し、市民の皆さんが自由に楽しめる空間を目指します。

利活用の幅が広がることにより、新たな賑わいが生まれるとともに、地元での雇用や移住者の増加につながるなど、地域活性化の兆しが見え始めています。

# 進化する 旧明安小

さらなる賑わい拠点をめざし  
廃校利活用は新たなステージへ



旧有屋小、旧中田小の活用募集も実施しております。廃校施設の利用方法は町ホームページをご覧ください。



活用目的

## 会員制トレーニングジム コワーキングスペース マンガ図書館の運営

利用事業者 株式会社 メーカー（親会社 株式会社三友エンジニア）



3次元測量・3次元モデル作成  
3次元レーザースキャナ  
UAV(ドローン)



公共事業における3次元化  
(アイコンストラクション)



株式会社 メーカー 代表取締役 長岡 康雄 さん

社名は、楽しいこと・ワクワクすることを作り上げていく人という意味のMake(メイク)が由来です。フィットネスクラブ、コワーキングスペース、マンガ図書館を設置します。ドローンや3次元CADなどを使用した事業も展開し、これらを体験できる場も提供します。地域の皆様にお役に立てる会社、人が集まる場を目指します。一緒に働いていただける方も募集します。

株式会社 メーカー TEL.0233-29-8262

ホームページ▶



活用目的

## 金山第一トンネル 工事事務所として

利用事業者 飛鳥建設 株式会社



現在、昼夜でトンネル掘削をしています。先端は柔らかい地質の為、地山を薬液で固めながら30m/月程度で掘り進み年内の貫通を目指しています。



飛鳥建設 株式会社 作業所長 藤田 圭一 さん

令和4年7月から金山第一トンネル工事の工事事務所として、この明安小学校を使用させて頂いています「飛鳥建設株式会社」と申します。現在、トンネル掘削工事中ですが、工事中は細心の注意を払い安全第一に工事を進めていますので、皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

飛鳥建設 株式会社 TEL.0233-25-8703

ホームページ▶





地球温暖化の影響により連日猛暑日が続く夏が近年続いています。そのような中、日本で古くから行われてきた「打ち水」が注目を集めています。

打ち水が夏の暑さに効果があるとされる理由は「気化熱」によるものです。地面に水を撒くと、水が蒸発するときに地面の熱を奪い、体感温度が下がり涼しく感じるができます。効果としては体感温度を約1.5度下げるといわれています。

今年は全6回にわたって「かねやま打ち水プロジェクト」を行います。町制施行100周年の今こそ、昔のエコな生活に想いをせながら、先人の知恵を暮らしに取り入れて、涼しく過ごしてみませんか。

# かねやま 打ち水 プロジェクト

先人の知恵から学ぶ、粋な夏のエコライフ

金山町町制施行100周年記念イベント



KANEYAMA  
100th  
ANNIVERSARY

プロジェクト実行日

7月13日(土)

7月23日(火)

8月3日(土)

8月13日(火)

8月23日(金)

9月3日(火)

●打ち水の目安時間

【朝】午前7時～7時30分  
【夕方】午後6時前後

※雨天時は各自で判断してください。  
中止の連絡等は予定していません。

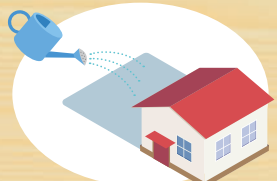
実施場所

実施場所については、会場などは設けませんが、自宅や事業所の敷地内、その敷地に面する道路などで行ってください。お子さんと参加する場合は安全等に配慮して行ってください。



☑ 水は二次利用水が基本

打ち水をする際には、できるだけ河川の水や雨水などの二次利用水を使いましょう。水道水の利用は避けましょう。



☑ 日陰に撒きましょう

打ち水の効果を長持ちさせるためには、日なたよりも日陰に水を撒きましょう。日陰がない庭や玄関まわりは、すだれや植物などで日陰をつくと効果が高まります。



☑ 時間帯は朝や夕方に

日差しが弱い朝夕の時間帯に水を撒くことで、涼しさを持続させることに繋がります。特に気温が下がり始める夕暮れは相乗効果で涼しさを感じやすく、おすすめです。

ポイント

## かねやまゼロカーボン通信 vol.12

ただ捨てるのはもったいない! 「雑がみ」は資源物です

紙をリサイクル

燃やすゴミが減る

CO<sub>2</sub>排出削減

リサイクル回収される古紙といえ、新聞・雑誌、段ボールの3つが頭に浮かぶと思います。もう一つ身近な紙資源があります。それが雑がみです。雑がみはもやせるごみの中の紙類の27.3%を占めますが、新聞・雑誌、段ボールと比べると極端にリサイクル回収量が少ないのが現状です。雑がみをリサイクルすることで燃やすごみが減り、結果的に二酸化炭素排出量を減らすことにつながります。資源を有効に再利用しながら、ゼロカーボンの実現にも貢献できる活動にご協力お願いします。

身近なところからリサイクル! 代表的な雑がみの例

1

はがき・封筒

窓のビニールやセロハンを取り除く

2

使用済みのコピー用紙

3

ティッシュやお菓子の紙箱

ビニールは取り除く

上記以外の  
雑がみの例

「雑がみ」とは、新聞・雑誌・段ボール・飲料用紙パック以外の紙・板紙のことです。雑がみ回収では、リサイクルできない紙類と異物の混入が多いので注意が必要です。※ファイル・バインダー・カレンダーなどの金具やダイレクトメール等のビニール包装は取り外しましょう。



投込チラシ



包装紙



紙袋



ダイレクトメール



学校配布のプリント



ノート



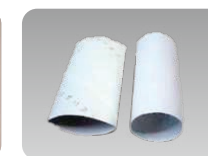
メモ用紙・紙製ファイル



おもちゃなどの紙箱



カレンダー



トイレトペーパーの芯

※画像は公益財団法人古紙再生促進センター提供

どうやって出すの?

紙袋にまとめていれて、中身がこぼれないように、紙ひもでしばってください。地区や子ども会で行う集団資源回収を利用するか、「かねやまハウス」に直接お持ちください。



以下のものはリサイクルできません。可燃ごみとして処分してください。

- 防水加工紙(紙皿、カップラーメン、ダンボール)
- 汚れやにおいのついているもの
- 感熱紙(レシートなど)
- カーボン紙(複写伝票)
- 写真用紙
- 和紙・障子紙
- キッチンペーパーなど

令和5年度の  
1人1日当たりの  
家庭ごみの排出量

538g



令和10年度の  
1人1日当たりの  
家庭ごみの排出量

目標 500g

【問合せ】 役場環境整備課環境下水道係 ☎29-5631 mail: kankyogesui@town.kaneyama.yamagata.jp



# 創立150周年記念 金山小学校春季運動会 .....



**5**月18日、晴天のなか金山小学校の春季運動会が開催されました。201名の児童は「一致団結！協力すぎっこ！」をスローガンに掲げ、100m競争や綱引きなど全19種目に全力で取り組みました。接戦の末、優勝を勝ち取ったのは「赤組」。仲間や自分自身を鼓舞しながら挑む児童たちのひたむきな姿に会場は感動に包まれました。



# 金山中学校体育祭 .....



**5**月19日、金中体育祭が開催されました。今年度の体育祭のテーマは「あじきしゅういち輝絆」。安食秀一校長は「体育祭の型を引継ぎ、型を破り、型を作って欲しい」と挨拶を述べ、生徒たちは100m競争やリレー、応援合戦など全13種目に挑みました。接戦の末、優勝を勝ち取ったのは「赤組」。体育祭を通してひと回り成長した皆さんの、ますますの活躍を期待しています。



# 金山街市 .....

**5**月3日、初夏の陽気のなか七日町通りをメイン会場に金山街市が開催されました。30店を超える出店やキッチンカーが並び、開始直後から沿道は多くの人で賑わいました。チョークイラスト、大道芸、未来創造戦士ユメリオンの登場、ミニライブなどのお楽しみ企画もある中、町制施行100周年を記念して行われた大綱引き大会には子供66名、大人100名が参加しました。綱引き大会は東西のチームに分かれ、東軍が五穀豊穡、西軍が家内安全・商売繁盛をかけた勝負に挑みました。街中が大歓声に包まれる中、大綱引き大会は西軍の圧勝で幕を閉じました。



# まちのわだい

 身近なわだい、お寄せください。  
総務課 広報・DX推進係 ☎29-5601



## 第68回山形県縦断駅伝・・・



▲第25区(上郷～亀岡)古川選手から樋渡暖来選手へたすきが渡される

**4** 月27日から29日の3日間、第68回山形県縦断駅伝競争大会が開催されました。

新庄最上チームの選手として、町内から今井達弥選手(七日町)、須賀暁選手(山崎)、小林駿選手(金山小学校教諭)、矢口琥太郎選手(柳原)、小沼我央選手(柳原)、樋渡暖来選手(上台)の6名が選出され、内5名が与えられた区間を走り、チームは総合8位となりました。出場された選手の皆さんの益々のご活躍を期待しています。

## 風の丘公園お花見会が開催・・・



▲おこわと山菜汁に舌鼓を打つ地域の皆さん

**5** 月5日、風の丘公園を会場に有屋地域公民館連絡協議会が主催の「風の丘公園お花見会」が開催されました。この企画は全国植樹祭を機に桜の記念植樹を始めた同公園が、100本を超える桜の丘になったことを記念して開催されたもので、約40名が参加しました。イベントでは公園の木々を愛でるとともに、100歳体操や脳トレ、大抽選会の他、地元の食材を使ったおこわと山菜汁がふるまわれました。矢口一寿副会長は、「植樹してきた100本を超える桜を皆さんに見てもらいたい、多くの笑顔に会いたい、そんな思いで企画した。各地区の若い公民館主事が準備を頑張ってくれた。秋には第2弾も開催したい」と語ってくれました。

## 栄運輸・大商金山牧場・・・町内清掃を実施



▲ごみ拾いボランティアの様子

**4** 月19日、栄運輸株式会社と大商金山牧場の社員9名が下野明地区の県道沿い約2kmの区間で、毎年雪解け後に実施しているごみ拾いボランティアを行いました。9時30分から2時間以上かけて行われたボランティア活動では、空き缶やペットボトル、クーラーボックス等のごみを軽トラック1台収集しました。栄運輸株式会社代表取締役の阿部栄一さん(下野明)は「町の環境美化に繋げるため、20年以上ゴミ拾いボランティアを行っている。今年も多くのゴミを収集した。今後もこの活動を続けていきたい」と活動への思いを語ってくださいました。

## 小嶋えみ子氏・・・旧明安小学校へ貴重な品々を寄贈



▲ご寄贈いただいた貴重な品々

**4** 月15日、高校時代に「カザマスキー」にスカウトされ、高校スキー大会や全日本選手権で優勝、オリンピック出場候補者になられた小嶋えみ子さん(松の木出身)より、各種クロスカントリースキー大会のメダルや賞状、大会ゼッケン、クロスカントリースキー道具一式をご寄贈いただきました。小嶋さんは「明安小学校とご縁があり寄贈を決めました。スキーを頑張っている学生の皆さんにもみてもらいたい」と想いを語られました。ご寄贈いただいた品々は旧明安小学校内明安食学校内に展示しております。ぜひご覧ください。

## 金山町・・・スポーツ少年団結団式



▲誓いの言葉を述べる金山町スポーツ少年団の皆さん

**4** 月23日、金山町農村環境改善センターで「令和6年度金山町スポーツ少年団結団式」が開催されました。町スポーツ少年団を代表し、金山スポーツ少年団サッカー部の小野碧土さん(山崎)と高橋穂菜さん(七日町)が誓いの言葉を述べ、野球部、バスケット部、サッカー部、柔道部、クロスカントリースキー部が団員紹介と決意表明を述べました。また、金山町役場健康福祉課の高橋佳奈保健師による講習会「熱中症の原因と予防法」が開催され、熱中症になったときの具体的な対応策や、日頃から気をつけておくべき予防方法について指導いただきました。

## 有屋山林組合が・・・町へ10万円を寄付



▲左から小沼恵一さん、佐藤町長、柴田清正さん

**4** 月25日、有屋山林組合組合長 柴田清正さん(入有屋)と副組合長 小沼恵一さん(柳原)が来庁し、町へ10万円の寄附をされました。柴田組合長は「ふるさと金山を想う若者達の力となり、町との繋がりを築いていきたい。勉学に励み、いつかは金山町に帰ってきてほしい」と想いを語られました。いただいた寄付金は金山町の未来を担う若者たちの育英会奨学金として大切に活用させていただきます。誠にありがとうございます。

## 「ビーナッツ」・・・新商品開発スタート



▲味、香り、色に工夫を凝らした5種が提案されました

**金** 山小学校5年生と㈱でん六による、町産落花生「ビーナッツ」を使用した新商品開発がスタートしました！今回で3度目となる本取組みの今年のテーマは「ビーナッツでお土産商品を作り、町制施行100周年を盛り上げよう！」です。5月23日(木)、㈱でん六による1回目の訪問授業が実施され、商品開発についての説明や味付け体験、また事前に児童から集めた味付けの候補を絞り込む作業が行われました。今後は味付けの決定とパッケージデザインの作成が行われます。新商品は今年秋に販売開始される予定ですので、どうぞお楽しみに！

## 近岡家住宅主屋・・・国の登録有形文化財へ登録



▲左から近岡伸さん、近岡節郎さん、佐藤町長

**4** 月17日に金山町で初めて国の登録有形文化財として登録された「近岡家住宅主屋」の所有者代表である近岡節郎さんへ、登録有形文化財プレートが佐藤町長より伝達されました。近岡氏は「今後も整備を続けながら、町指定の史跡でもある谷口銀山跡や近岡家の山林等も含め、有効に活用できる方法を検討している。今すぐにはないが、その際は町と一緒に協議出来れば」と今後の活用について述べられました。



## ほっとクリニック

## 「大腸検査の現状」

診療放射線主査 柴田 寿彦

医療施設内における各々の検査は、患者の状態を把握するために絶対必要なものとされています。そしてその検査には、患者への苦痛や負担が必ず伴います。

以前は、疾患を見つけるため医師の主導の下、検査を行うケースが殆どでした。しかし検査法や技術の進歩により、患者主導で患者への苦痛や負担を少しでも軽減した、より精度の高い検査が考案されています。

当診療所における放射線の検査は数種類あり、それぞれにおいて装置が異なります。そして各々の装置は約十年に一度更新されています。

今年は1月にCT装置を更新しました。性能は大きく変わりありませんが、装置内のソフトが改良されました。また当診療所で行っている大腸CTの解析ソフトが追加されました。

これにより、大腸CTの検査後すぐ到大腸内を仮想内視鏡を活用することで観察出来るようになりました。これまで読影が済むまで観察が難しかった大腸内の観察が簡単に行えるようになり、読影までの期間の対応が非常に楽になったように思います。

以前、大腸の検査は、透視装置や内視鏡を使って行うのが主流でしたが検査前の処置や検査中の患者への苦痛・負担が大きく、健診の二次検査としても希望する患者は少ないものでした。

大腸の検査法として2019年6月に大腸CTを導入して以来、現在では年間約50名がこの検査を受けるまでになっています。

町公式ホームページでは、毎月の外来担当医を掲載しております。ぜひご活用ください♪



## 職員プロジェクトチーム始動！

### テーマ①

#### 人口減少カーブの緩和

町の総人口は、3月末現在で4,791人となっており、昨年12月に公表された国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、2040年の町の人口は、3,132人と予測されました。2025年と比較で1,377人が減少することになる計算になります。人口は、町の財源の大きな割合を占める「地方交付税」の算定基準の一部となっています。働き世代が少なくなると税収も減少し、公共サービスの低下が心配されます。

町の人口減少の主な要因は、子どもの数が少ないことはもちろんですが、若い世代の転出による社会減などが課題となっています。人口減少カーブを緩和するために、子育てしやすい環境のさらなる支援策の追加、単身者や子育て世代の住む場所の確保、空き家の活用を進めていけるような事業の提案を行う予定です。

### テーマ②

#### フロントヤード改革 機構改革

町民の皆さんが役場での諸手続きを短時間でさらに便利にするためのフロントヤード改革・機構改革を検討するチームを結成しました。「書かせない」「来させない」「迷わせない」窓口の実現、「誰も取り残さない」相談対応の充実、デジタル化を加速することによる役場機能・窓口サービス等の改善策などを検討していく計画です。

今年度は24人の職員が、課の枠を超えて活動します。継続プロジェクトチームとしては、「DX推進」と「健康づくり推進」があります。町民の幸せと、「住んで良し、訪ねて良し」の金山町を実現するために、挑戦を続けていきます。



▲昨年度の事業提案発表会

## ーわたしと金山ー

No.22

林 寛治

### 金山町役場庁舎(3) 積雪対策と 暖房設備工事について

前回の役場庁舎(2)では、施設各課の全体構成を記しました。

「特に建築上の重点は積雪・除雪対策があり、次が暖房設備でした」地球温暖化が叫ばれる以前だったと思います。

山形盆地が長い間日本一の最高気温記録が続いていたこともあり、小盆地金山の冷房はどうするかと伺いましたが、当時の方々は、暑いのはどうせ2、3週間だけだから、我慢するとの控えめな回答でした。

新庁舎の屋根面積が2倍近く増えることから自然落雪を想定し、躯体部を3/10、軒先部を6/10勾配としました。躯体部寄棟屋根片側実長8m+とみて屋根頂上から3・6mに雪止めがあれば、下部は10cm程度の積雪で十分に自然落下すると見込みました。軒先を急勾配にしたのは街並みを意識して新庁舎のヴォリューム感を抑える意味もありましたが、上部から押されてきた10cmの積雪帯が落雪時に小細化して被害が人と周囲に及ばないことを設定

したのです。イチヤマ庭園境界と庁舎外壁との空き距離を4倍の3・6m取り空中で砕けた雪の堆雪スペースとして確保としました。

しかし、雪止めが必要であるとの町側意見が出て二段の雪止めが設置されました。

屋根上の雪止め部に盛り上がった積雪の雪庇が氷化して庇斜面に落下、大きくジャンプしてイチヤマ庭園の塀を破壊したことがあります。下段の雪止めは上部に2m程度上げて移動したほうが良いと今でも安全と考えております。

暖房については、熱源とその消費量が家計・財政に大きく影響します。昔から1945年の敗戦まで、日本住宅の大部分では炬燵と囲炉裏で暖をとってきました。熱源はスミと薪でいずれも周囲にある樹木が自給自足の源(みなもと)だったわけです。都市化と技術的發展により、熱源が石油、石炭、ガス、電気と多様になり、更なる科学の進化で、原子力発電に至ったわけですが、福島原発の事故により、地球温暖化対策も含めて、熱源の行方は見えないのが現状です。

1979年役場庁舎計画時、暖房装置に関しては、勤務時間が一定していることから、執務環境をよりよくする意味から、欧米・北欧で今なお多く採用されている蒸気暖房を進言採用しまし

た。灯油と木材チップ、燃えるゴミに転用可能な北欧スウェーデン製ボイラーを採用し、イタリアで開発された場所を取らない薄手ラジエーターで原則全館暖房を行いました。竣工時から暖房については自然感で暖かく気持ちが良いという意見をいただきました。

1990年代中期、ラジエーターと蒸気配管からの水漏れが出ました、運転時は高温蒸気が走っていますが、暖房しない季節には水滴が溜まりパッキンも劣化したのだと思います。

通常、設備機械装置は、5年、10年と定期維持管理契約を行うのが施工会社の義務と考えます。

東京都区内の公共施設は年度を通じて消防設備もふくめ建築及び設備状況の維持管理検査をおこなっています。本役場庁舎のボイラー、放熱器共にメーカー各社は、今なお本国で健在のようです。

役場庁舎では、エアコンが安価になった時期に冷房も欲しいという意見が出て、内部天井のレイアウトのみ、助言しました。エアコン設置により、ボイラー等既存暖房設備は休眠中かと思いますが、熱資源小国故に石油価格も安定しているわけではありませんが、大型ボイラーの寿命は長いので、点検修理は行っておいた方が、多様な熱源施設を維持する強みになると考えます。原発事故は天災のみでなく防潮・防

災を甘く見た電力側の人災ではないかと考えます。原発再開が難儀である上に、電力料金が公・私の財政を目に見えて圧迫するのを危惧する事になりました。特に住宅規模の設計においても、維持管理と燃費の面から熱源多様化を意識することがあります。

今回は、積雪対策、暖房設備機器の定期維持管理の必要性について物語として書きました。



▶約60cmの降雪で積もった役場庁舎車寄せの状況と、雪止め無しで建築された役場庁舎屋根と勾配の二十の家の落雪状況。



## 令和6年度から森林環境税の課税が始まります

## ① 税額など

森林の整備およびその促進に関する施策の財源として、令和6年度から森林環境税(国税)が課税されます。森林環境税については、その税収の全額が森林環境譲与税として都道府県・市町村へ譲与されます。

【納税義務者】 1月1日現在において国内に住所を有する個人かつ町県民税均等割が課税される方  
 【税額(年間)】 1,000円※平成26年度からの復興財源(個人町県民税の均等割額を年額1,000円引き上げ)が令和5年度で終了となり、令和6年度から森林環境税が始まるため、均等割額の合計は6,000円で変わりません。

|         | 令和5年度まで | 令和6年度から |
|---------|---------|---------|
| 町県民税均等割 | 5,000円  | 5,000円  |
| 復興財源    | 1,000円  | —       |
| 森林環境税   | —       | 1,000円  |
| 均等割額合計  | 6,000円  | 6,000円  |

## ② 森林環境譲与税の使い道

当町に譲与される税の使い道は、本制度の最終的な目的となります手入れされていない森林を無くす事に充てられますが、その目的達成のための準備としまして、森林管理を行う上で不可欠でありながら以前から遅れております、林道等の路網修繕の工事に重点を置いています。その他の路網についても順次整備していく計画としています。今後も森林の健全な経営管理を行い、地域から国土の保全と国民経済の発展に資するため、適切に税を活用してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【活用事例】 杉沢地区内の林道の修繕(令和5年度実施)

柳原地区から杉沢地区を通り外沢地区につながる主要な路網の「林道柳原・外沢線」の路面が大雨等で荒れてしまっていたため、大型トラック等の車両が安全に通行できるように、アスファルト舗装を行いました。



修繕前



修繕後

【問合せ】 ①の税額等については町民税務課 税務係 ☎29-5610  
 ②の使い道については産業課 農林整備係 ☎29-5645

## やまがた就職促進奨学金返還支援事業【やまがた若者定着枠】

【募集人数】 230名  
 【募集期間】 令和6年5月20日(月)～6月28日(金)  
 【対象者】 大学院、大学、高等専門学校、短大、専門学校産業技術短期大学校、職業能力開発専門校の在学学生  
 【対象奨学金】 日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金、県内市町村の奨学金  
 【支援額】 2万6千円×令和6年4月以降に奨学金の貸与を受けた月数  
 4年制大学の場合の最大支援額 124万8千円(2万6千円×48か月)  
 【応募方法】 次の書類を、募集期間内に大学等を卒業後に居住を希望する市町村へ提出してください。様式等はホームページでダウンロードできます。  
 ①やまがた就職促進奨学金返還支援事業【やまがた若者定着枠】助成候補者認定申請書(様式1)  
 ②高等学校の卒業証明書(写し可)又は卒業証書の写し(県内高校等卒業者のみ)  
 ③大学等の在学証明書(写し可)又は学生証の写し  
 ④奨学生証の写し又は奨学金貸与証明書の写し(奨学金の貸与を受けている方)  
 ※応募者多数の場合、市町村ごとに選考を行います。上記のほかに選考に必要な書類の提出を求める場合があります。



※返還支援後さらに2年間、県内居住・就業を継続する必要があります。

【問合せ】 山形県産業創造振興課 地域産業振興担当 ☎023-630-2691  
 教学課 学校教育係 ☎32-0075

## 町PR Tシャツ・ポロシャツ・ロングTシャツを販売します！

今年は町オリジナルTシャツ・ポロシャツに加え、ロングTシャツを販売します!!おかげさまで10年目を迎え、クールビズや団体用として多くの方にご着用いただいております。Tシャツは「オリーブ」「ターコイズ」「ミックスブルー」、ポロシャツは「ダークグレー」「ネイビー」「サックス」、ロングTシャツは「ブラック」を販売中です。また、100周年記念のポロシャツ「ブラック」を販売しております!ぜひお買い求めください。

【問合せ】 役場総務課 広報・DX推進係 ☎29-5601

## 新 発 売 !

ロングTシャツ  
2,000円



100周年ポロシャツ  
2,000円







# 東京金山会通信 No.62

## 「かねやま市」近況報告

毎週第4土曜日に開催している「かねやま市」。令和6年度3月の開催から、明るく素晴らしいデザインの「金山百年」のポスターとのぼり旗を使わせていただいております。売場がより華やかになったことで、これまで以上に、立ち止まっていただくお客さまが増え、品物を手に取っていただく機会が増えた印象です。金山出身者以外のお客さまも来訪され、よく「金山町はどこにあるんですか?」「どんな町ですか?」と、聞かれることがあります。これまでは、会話のみでご説明をすることが多かったのですが、最近は「K-hour」のパンフレットを活用してご説明するようにしています。パンフレットを見せてお伝えすることで、お客さまに、金山の具体的な印象をもっていただきやすくなりました。お客さまへ説明する立場としては、「K-hour」のパンフレットは「スタイリッシュ・わかりやすい・使いやすい」たいへん優れたツールです。「かねやま市」を通じて、「金山町のことを知っている」という方を、少しでも増やしていけるように、これからも取り組んでまいります。



◀こちらから東京金山会のページにアクセスできます



「最上地域ふるさと連合会」役員会が開催され、東京金山会からは、佐藤保 副会長が出席いたしました。令和6年度としては初回の開催で、連合会としての今年度活動計画の確認、各地域単位会（新庄、舟形、真室川、戸沢、最上、鮭川、大蔵）の活動計画共有、近況共有が行われました。今年度の最上地域ふるさと連合会は、11月16日（土）に開催予定です。各ふるさと会が協力して首都圏から最上地域全体へ貢献できないか、検討を深めてゆきたいと思います。

【問合せ】 東京金山会 広報担当 藤山善夫 ☎080-5525-0435 mail : fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp



### 金山杉俳句会報 第四八七回

写経する墨の香りや花の雨  
かんざしのやうに揺れる柳の芽  
星川 キエ子

花種を風に飛ばさね慌ており  
犬ふぐり田畑の地を這ふ青い花  
岸 昭子

春うらら波立つ川面鶴の羽音  
野に里に春の息吹や風戦ぐ  
高橋 洋子

春の宵当所なままたま一廻り  
春の朝墨絵のごとき薬師山  
鶴沼 よし子

かたくりの花にはころふ道祖神  
花衣かかせぬものに厨事  
阿部 一代

春昼の沖に夕日の句読点  
清貧のむかしを踏んで土筆摘む  
栗田 弥超

### かねやま紅風会

風薫る四方の山々萌盛る  
春夜空見上げて探す夫の星  
春の畑苗木育てる親心  
荒屋 阿部 勝子

好天や春畑仕込みの老夫婦  
花廻廊想ひ出残る並木道  
爛漫の今も心に花の旅  
荒屋 関 喜美子

静けさや木陰ひっそり水芭蕉  
菜の花や蜂の往来忙しく  
春過し少し寂しい喜寿の坂  
菅越 庄司 けみ子

花紀行親友とめぐるるみちのく路  
親友と行く弘前城の花廻廊  
人の世も遅咲桜の花三分  
七日町 青柳 キエ子

残雪や白衣の鳥海浮きて立つ  
若葉萌切立竜馬の立姿  
幾難も越へて倒れし妻の顔  
上台 阿部 一步

## 図書室だより

No.220

### 森の子ども図書



あおいねこ  
作・絵 谷内こうた

外が晴れていると、何だか心も晴れてくるように感じませんか? ワクワクドキドキ! ある晴れた日に男の子の前に突然「あおいねこ」が現れました。男の子は猫のお客さんが出来て楽しくなったようです。しかし、どうして「あおい」猫が、晴れている時にだけ現われたのでしょうか? 晴れた日に、この本を読むと理由が分かるかも? だんだんと心までポカポカ温かくなります。

### 交流サロンぽすと

月～金 12時30分～17時30分まで  
※12・1・2月は17時閉館  
※祝・盆・正月は休み



※( ) 内作者名

／今月は8冊!／

気候危機がサクッとわかる本(森朗・森田正光監修)／風に立つ(柚月裕子)／シャーロック・ホームズの凱旋(森見登美彦) 電子レンジで簡単おいしい! バラバラ家族のぬくもりごはん(坂口ともこ)／八月の御所グラウンド(万城目学) お茶のすずめ(川口澄子)／疲労とはなにか! すべてはウイルスが知っている(近藤一博)／うたう(小野寺史宜)

【図書コーナー】 金山町中央公民館内 9時～17時



風に立つ

柚月裕子／中央公論新社

問題を起こし家庭裁判所に送られてきた少年を一定期間預かる制度ー補導委託の引受を突然申し出た、南部鉄器職人の小原孝雄。仕事一筋で決して良い親とは言えない父の行動に戸惑う息子の悟。納得いかないままに少年と工房で共に働き、同じ屋根で暮らすうちに、悟の心に変化が訪れて…。



気候危機がサクッとわかる本

森朗・森田正光／東京書籍

急激に進行している「気候変動」に対して、一刻も早く対策を打たねば手遅れになってしまふ。そんな緊急性・深刻性の高さから、世界ではもう「気候変動」ではなく「気候危機」の言葉を用いるのが一般的になっています。本書は、ウエザーマップ所属の気象予報士たちが説く、「気候危機」に関する入門書です。



金山町  
集落支援員

◀ふれスポ  
Instagram



## 金山町を明るく元気に!

集落支援員 須賀 歩夢

若葉の色鮮やかなこの頃、初夏の訪れを感じられるようになってきました。皆さん、こんにちは! 集落支援員(健康スポーツ推進員)の須賀歩夢です。早いもので就任してから10カ月が経過しました。昨年度は、たくさんの出会い、たくさんの経験をする事が出来ました。特に、町民の方からの生の声をいただきながら活動できたことが今年度に繋がる貴重な経験になりました。様々な意見や要望をたくさん聞くことができたので、今年度はこのことを活かしながらいベントを企画して開催できるようにしていきます。昨年度と同様に地域課題である高齢者の健康増進を充実していき、健康長寿の金山町を目指していきたいです。さらに、子ども達の運動の機会の減少などの問題についても解決していけるように子ども達向けの放課後イベントを時期に分けて開催して、運動の場を提供していけたらと思います。運動が好きな子ども達を増やせるように頑張っています。



▲お花見ウォークでの集合写真



▲小さな拠点づくり事業(月9) での一枚

は、スポーツイベントもあるので金山健康ふれあいスポーツクラブとしても全面協力しながら事業を行っていきます。町制施行100周年を祝いながらスポーツを楽しんでほしいと思います。たくさんの方の町民の方と交流ができることを楽しみにしております。トレッドマークの元気と笑顔を町民の方々に届けられるように頑張っていきます。





祝祭日には



を掲げましょう

## 金山町町制施行100周年記念企画

# わたしの願い

金山町町制施行100周年を迎えるにあたり、「わたしの願い」をテーマに町民の方々からご寄稿いただきました。これをきっかけに皆さんも今の自分をみつめ、金山町の未来について考えてみませんか？

## 地域での相談・見守り役として

金山町民生委員・児童委員協議会 会長 <sup>まさの</sup>正野 <sup>けんいち</sup>賢一さん



金山町の民生委員・児童委員は、地域担当の委員17名と主任児童委員2名の19名で活動しています。人口減少や少子化、高齢化が予想を上回るスピードで進んでおり、経済や健康面、住宅環境、雪処理など、生活するうえで様々な問題に直面しています。地域担当の委員は、自らも住民の一員として、これらの様々な相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯等の見守りや安否確認などを行っています。主任児童委員は学校等と連携し、子育て支援や児童健全育成などに取り組んでいます。なお、私達委員には法に基づく守秘義務があり、相談内容等の秘密は守られますので、困ったこと、悩んでいること等があったら、気軽に相談してください。新聞に、こんなコラムが載っていました。「老いはマイナスの印象が強いが、65～80歳頃を「黄金の日々」という人も多い。仕事や社会的責任、子育て等から軽減・解放されて、自分の時間が増えるためだ。物忘れが多くても、細々したことや嫌なことも直ぐ忘れる力が付き、神経質でなくなった。と考えることもできる・・・。」人生、もう少し楽に過ごしてもいいのでは。

## 一人一人が活気を

もがみ北部商工会青年部 金山支部 支部長 <sup>みうら</sup>三浦 <sup>ゆうしん</sup>祐真さん

新しいことを試す・チャレンジする。今年の私のテーマです。今年は「釣り」をやってみます。人生で3回しか釣りをしたことがないのですが、今年は安価な釣り竿でも手に入れて釣りをしてみようかと考えています。一人一人が自分らしく生きる。好きなことや、やりたいことをやる。この町に住む人達が自分らしく生き、やりたいことをすれば人口が減ったとしても活気はあると私は考えています。人口が減ることに目をやるよりも自分に何かを足していくことに時間を使いたいです。商工会青年部に属していると沢山の人のに出会います。ビジネスのこと、遊びのこと等、会うたびに様々なことを話します。誰かと会って話す事、それ自体が大きな刺激をもたらします。そして自分にプラスしているのです。町制施行100年の機運が高まっているこのタイミングで、あなたも何かを始めてはどうでしょうか？簡単なことで良いですし、やってみて違うなと思ったらやめれば良いので年齢を問わず誰でも出来ます。好きなこと、やりたいこと、新しいことをして自分らしさに磨きをかけて町民一人一人が活気に溢れる、そんな町になったら嬉しいです。



### 編集 後記

田屋の一本校の開花に合わせ、4月26日から28日までの3日間、金山町町制施行100周年記念式典に向けた「100周年記念映像」の春の撮影が町内で行われました。今回の撮影では田屋の一本校や番楽、歌舞伎の練習の様子、金山・明安・有屋・中田小学校の卒業生の皆さんのポートレートなどを撮影し、約40名の町民の方々よりご協力をいただきました。連休前のお忙しい中、また仕事の合間や休日にも関わらずご協力いただきました誠にありがとうございます。町民の皆さんの心に残る記念映像になるよう、引き続き制作関係者一丸となって頑張ります！

## 金山町の人口は、4,779人（4月末現在）

|  |     |            |
|--|-----|------------|
|  | 男性  | 2,367人（-8） |
|  | 女性  | 2,412人（-4） |
|  | 世帯数 | 1,707世帯    |

▼4月の異動

|    |     |
|----|-----|
| 出生 | 1人  |
| 死亡 | 7人  |
| 転入 | 13人 |
| 転出 | 19人 |